

□ 要請番号 (JL55116B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ルアンシャ職業訓練校

3) 任地 (コッパーベルト州ルアンシャ郡ルアンシャ) JICA事務所の所在地 (ルサカ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1958年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、大きくエンジニア・コースとビジネス・コースに分かれ、それぞれに自動車科やコンピュータ科を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。学校全体の学生数は約200名で、自動車科には、現在、35名の学生が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。過去に数名のJV(自動車整備)およびSV(電子・電気設備)が派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアでは、日本からの中古車が数多く市場に出回っているが、しっかりとメンテナンスや修理を行える技術者が圧倒的に不足している現状がある。また、職業訓練校では、座学中心で教科書で理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているため、実践的な授業を行うことが難しい傾向にある。この状況のなか、以前JOCVが派遣され活躍したの実績があり、同配属先からは引き続き後任の要請はあったものの、適任者が確保できず、派遣が一旦止まっていた経緯があった。しかしながら、同配属先では変わらず日本の現場で実務経験を積んだボランティアの協力を得て、職業訓練校の現場に還元してほしいという要望が強く、今回改めてボランティアの要請があがった。同ボランティアには、学生に対する実習指導(故障診断、修理等)および講義、若手同僚講師の育成等が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚と協力し学生に対する実習指導および講義を行う
- 2.同僚若手講師の授業に対するアドバイスおよび技術指導を行う
- 3.外部から持ち込まれる車両修理に関して、スタッフに対する技術指導を行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

稼働エンジン(日産A14型、トヨタ4Y、ベンツ(ディーゼル))、トランスミッションカットモデル、モデル車(非稼働/ランドローバー110、トヨタハイラックス)、エアーコンプレッサー、整備工具一式等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

- ・自動車科主任 50代/男性
- ・同僚講師 5名/20~50代/男性

指導対象者

- ・日本の大学生程度(18~30歳程度)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(2級整備士 (G・D))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：実務指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

住居は、同校敷地内にある講師寮に入居予定